

# 第2回 大館市 市民ワークショップ

## ～ 開催報告 ～

平成30年2月1日(木) 18:30～20:30

中央公民館



## <ワークショップ愛称 アンケート結果の発表>

市民ワークショップについて、より親しみやすく参加しやすい会とするため、ワークショップの愛称を募集しました。愛称案をお寄せくださったみなさま、誠にありがとうございました。

第2回ワークショップにて、愛称について投票をいただきましたので、結果を発表いたします。



第2位 「原点回帰 ～新しい大館の道へ～」

第3位 「大館をつなぐ会（地域間及び、現在を未来に繋ぐ意味を込めて）」

次回ワークショップからは、「大館市民ワークショップ ワンだフル！おおだての会」として、あらためてみなさんへご案内したいと思います。

開催まで少し日にちが空いてしまいますが、ワークショップに関するご意見などございましたら、ぜひお知らせください。

来年度も、大館市のまちづくりについて一緒に考えていきましょう！

## 第2回 大館市 市民ワークショップ

日 時：平成30年2月1日(木) 18:30~20:30

場 所：中央公民館

### ◆テーマ

「自分の暮らす地域の特徴を知り、目指す姿を考えよう！」

目的) ・自分の暮らす地域について、地域内外から見た特徴を整理し、これから地域が目指すべき姿を共有する。

### ◆次 第

- |             |   |
|-------------|---|
| 18:30~18:35 | 開会あいさつ<br>(大館市役所建設部都市計画課)                         |
| 18:35~19:20 | ワークショップ ラウンド1<br>~過去と現在~「平成18年度WSをふりかえり、地域の特徴を知る」 |
| 19:20~20:15 | ワークショップ ラウンド2<br>~未来~「地域を目指す姿を考える」                |
| 20:15~20:25 | 発表  |
| 20:25~20:30 | 閉会あいさつ<br>(大館市役所建設部都市計画課)                         |

- ・参加者総数 29名
- ・事務局 大館市役所：8名  
協和コンサルタンツ：6名



## ◆開催記録

ワークショップ ラウンド1 (18:35~19:20)

～過去と現在～「平成18年度WSをふりかえり、地域の特徴を知る」

◇ 平成18年度に行ったワークショップの資料から

● 今も輝いている地域の宝物 (特徴)

● 最近あまり元気がないと感じる宝物

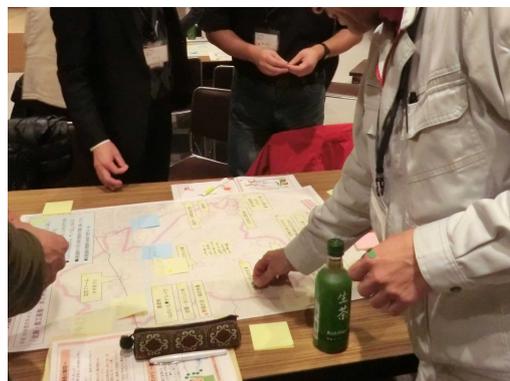
についてシールを貼った。

◇ 新たに見つけた宝物がある場合はフセンに記入し、追加した。

◇ また、他の地域のメンバーから、

● 他の地域から見て、輝いている宝物

にシールを貼ってもらい、内容を共有した。

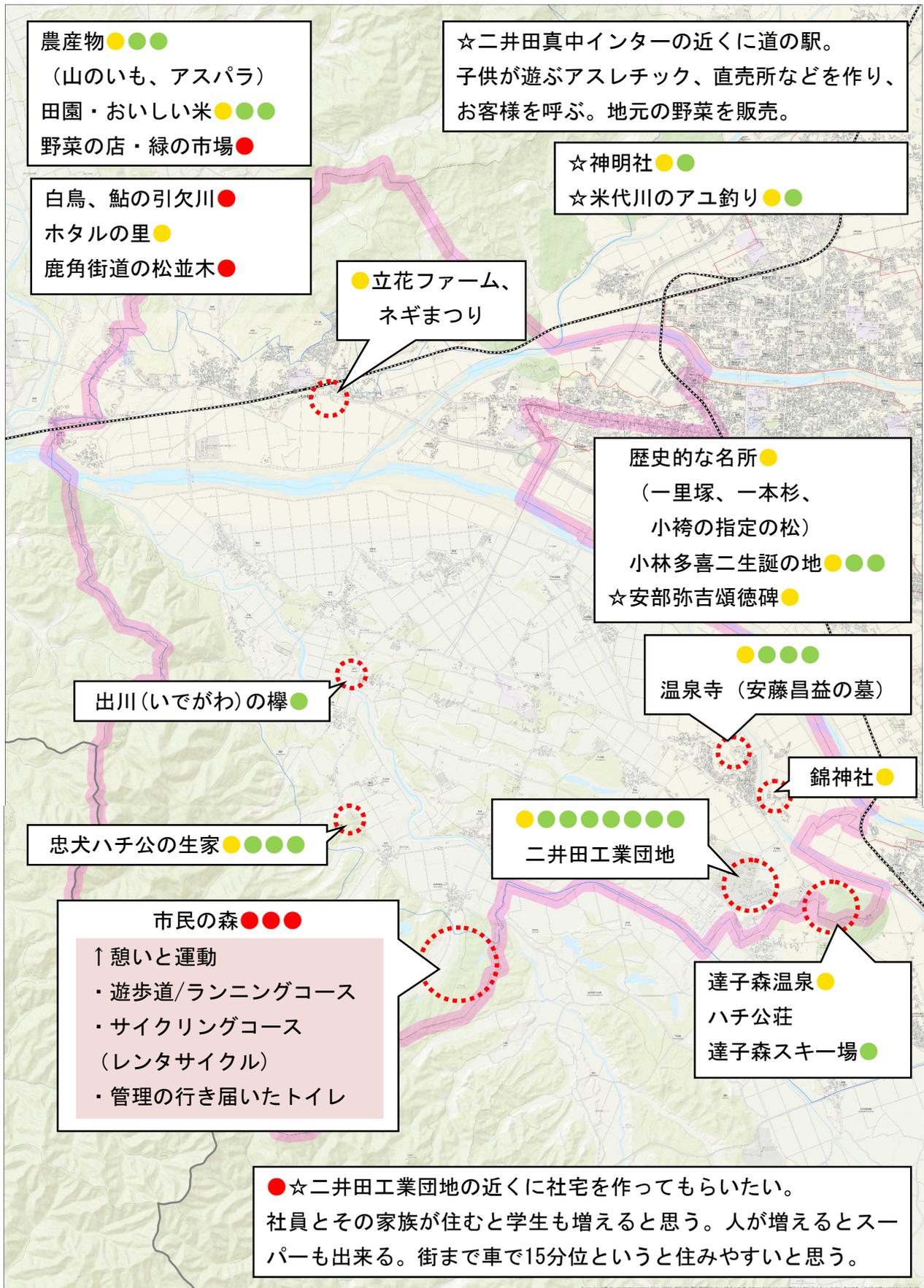


ワークショップで、特に意見が集まった宝物			
	● 今も輝く宝物	● 最近元気がないと感じるもの	● 他の地域から見た宝物
大館東地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>おいしい米やきりたんぼ鍋</li> <li>とんぶり、枝豆</li> <li>駅前整備、花善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメッコ市や神明社祭典</li> <li>長木川の自然</li> <li>桂城公園や秋田犬会館</li> <li>道路整備、商業開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>樹海ドーム</li> <li>アメッコ市や神明社祭典</li> </ul>
大館西地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽州街道</li> <li>二井田工業団地</li> <li>おいしい米、農産物</li> <li>神社や歴史的な名所</li> <li>達子森温泉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の森</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二井田工業団地</li> <li>温泉寺(安藤昌益の墓)</li> <li>忠犬ハチ公の生家</li> </ul>
大館南地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>老犬神社</li> <li>中山そば、なし畑</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>陽気な母さんの店</li> <li>中山そば、なし畑</li> </ul>
大館北地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥潟会館</li> <li>リサイクル産業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>十瀬野公園墓地の桜並木</li> <li>花岡温泉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日景温泉</li> <li>長走風穴</li> <li>リサイクル産業</li> </ul>
比内地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>比内鶏、きりたんぼ、とんぶり</li> <li>田園風景</li> <li>独鈷 大日神社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大葛温泉</li> <li>大葛金山跡地・墓地</li> <li>灯籠流し・盆踊り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比内鶏、きりたんぼ、とんぶり</li> <li>大葛温泉</li> </ul>
田代地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>田代岳、たけのこ</li> <li>グリアス田代周辺</li> <li>ロケット実験場</li> <li>大鮎の里ふるさとまつり</li> <li>山田獅子踊り</li> <li>あいさつしてくれる中学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の風景</li> <li>岩瀬川溪流、早口川</li> <li>五色沼</li> <li>けやき・ぶな・秋田杉</li> <li>早口駅れんが油庫</li> <li>小畑勇二郎記念館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>田代岳、たけのこ</li> <li>グリアス田代周辺</li> </ul>



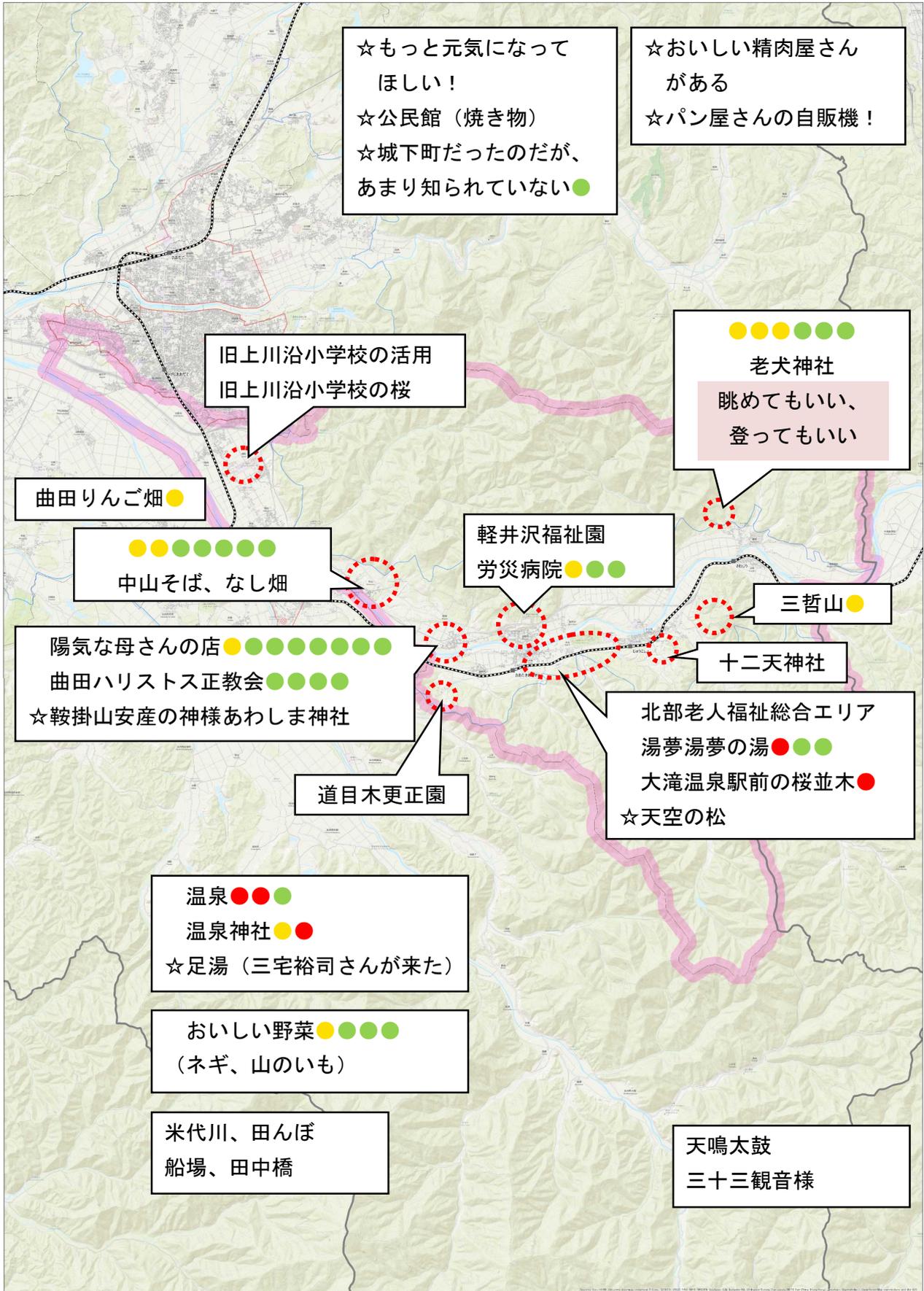
・大館西地域の宝物マップ

- : 10年前のワークショップから変わらず、今も輝く宝物
- : 10年前と比べて、元気がないと感じるもの
- : 他の地域から見た大館西の宝物
- ☆ : 今回のワークショップで新たに発見した宝物



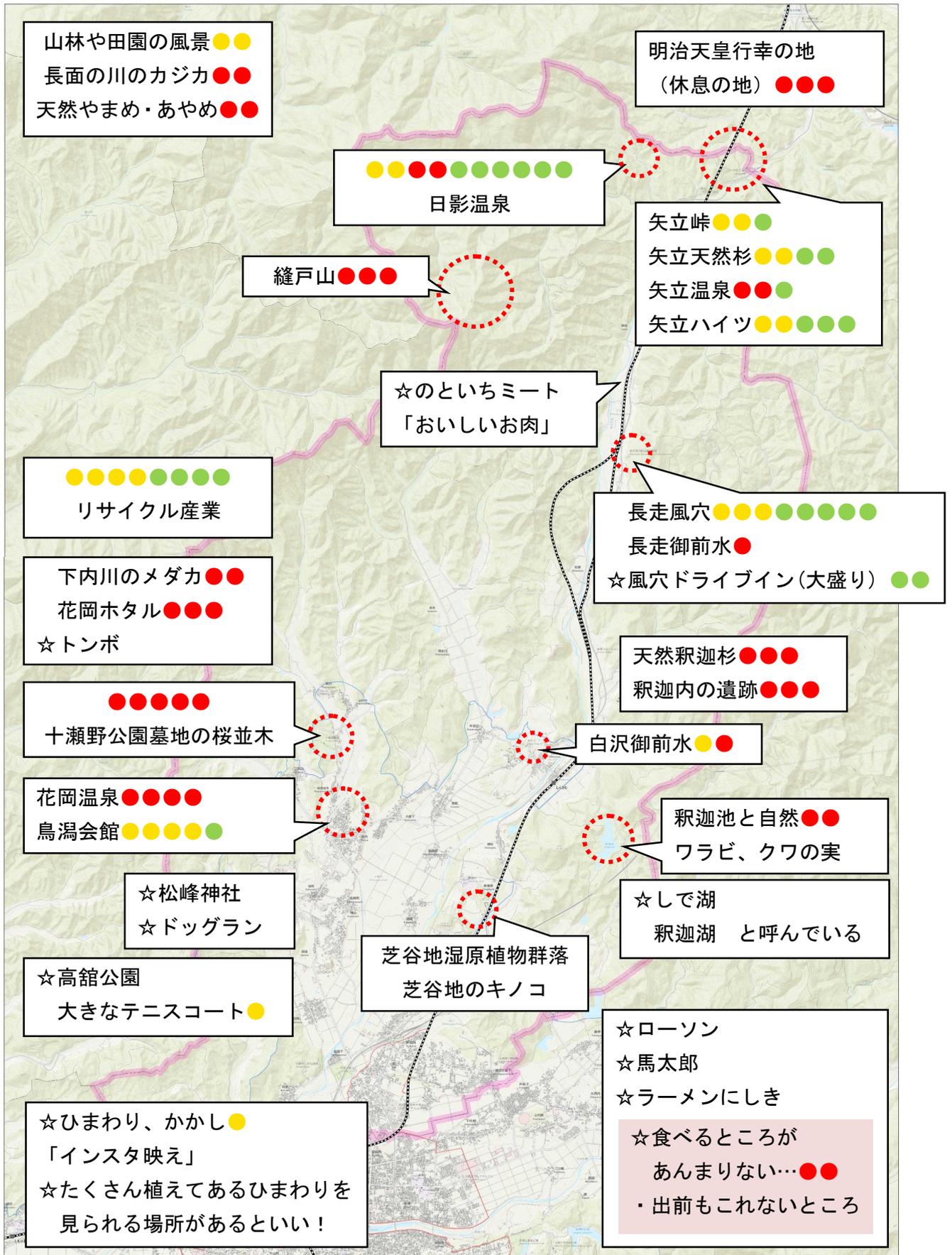
・大館南地域の宝物マップ

- : 10年前のワークショップから変わらず、今も輝く宝物
- : 10年前と比べて、元気がないと感じるもの
- : 他の地域から見た大館南の宝物
- ☆ : 今回のワークショップで新たに発見した宝物



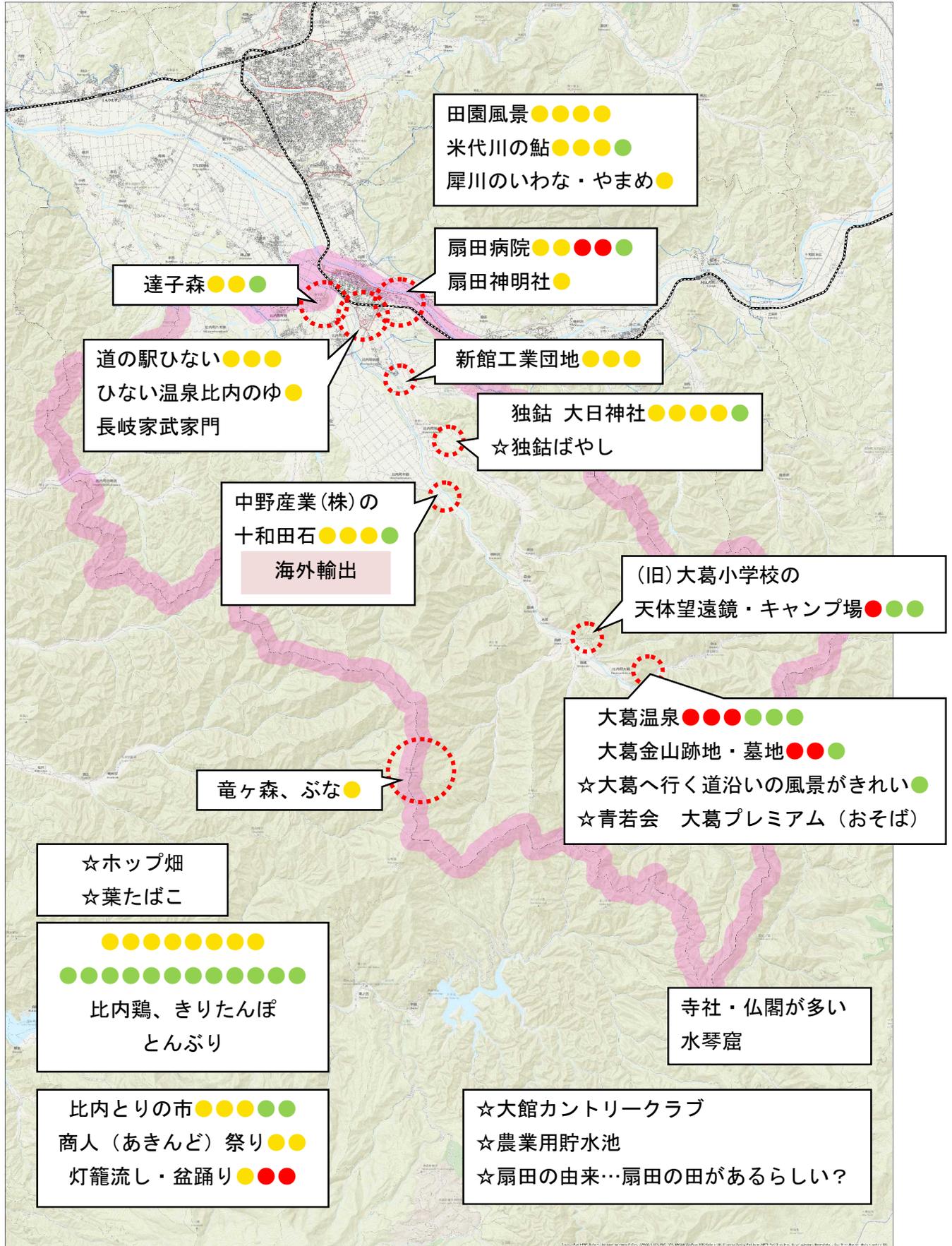
・大館北地域の宝物マップ

- : 10年前のワークショップから変わらず、今も輝く宝物
- : 10年前と比べて、元気がないと感じるもの
- : 他の地域から見た大館北の宝物
- ☆ : 今回のワークショップで新たに発見した宝物



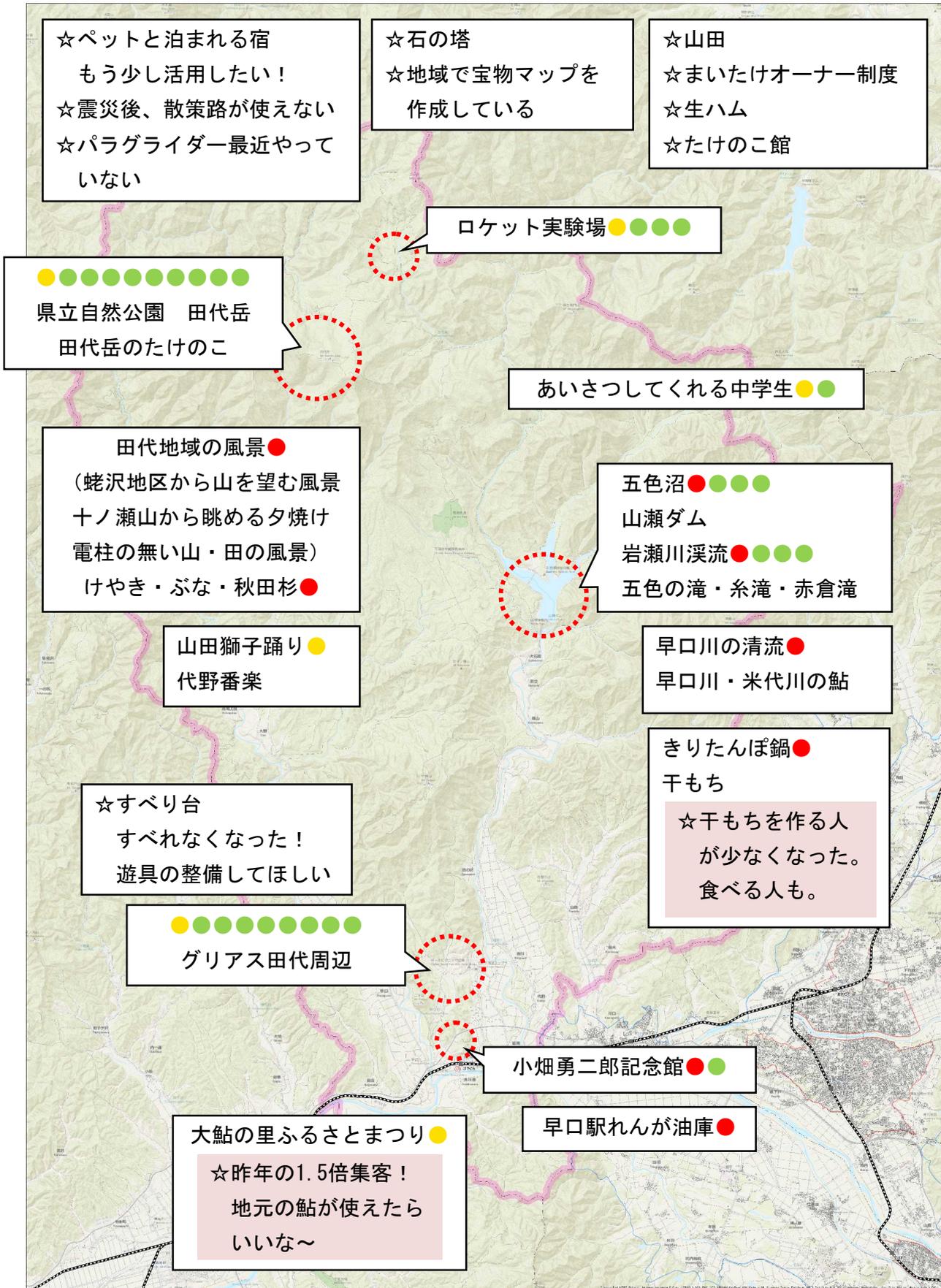
・比内地域の宝物マップ

- : 10年前のワークショップから変わらず、今も輝く宝物
- : 10年前と比べて、元気がないと感じるもの
- : 他の地域から見た比内の宝物
- ☆ : 今回のワークショップで新たに発見した宝物



・田代地域の宝物マップ

- : 10年前のワークショップから変わらず、今も輝く宝物
- : 10年前と比べて、元気がないと感じるもの
- : 他の地域から見た田代の宝物
- ☆ : 今回のワークショップで新たに発見した宝物



## ワークショップ ラウンド2 (19:20~20:15)

### ～未来～「地域の目指す姿を考える」

- ◇ 「10年後、子ども・夫婦・お年寄り等、地域の人々がこんな暮らしをしていたらいいな」という希望を自由に考え、「未来の暮らしカード」に記入する。
- ◇ これまでに整理した地域の宝物と、未来の暮らしカードをふまえて、地域がどんな姿を目指していけばいいか?というキーワードをフセンにまとめる。
- ◇ 集まったキーワードをもとに、地域のキャッチフレーズを考え、発表を行う。

### ～10年後の大館東地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている?～

- ・死ぬまで現役のおじいさん・おばあさんは、健康寿命を保っている暮らし。
  - ・健康でありたいおじいさん・おばあさんは、二人で楽しい時間を今迄以上に作れる暮らし。
  - ・健康で、自宅で暮らせるおじいさん・おばあさんは、単に生きるだけでなく、「健康に」暮らせる。徒歩圏内で基本的な生活のニーズが満たせる、地域内における情報交換が出来ている（地域孤立支援）。お金の心配をせずに、必要なケア、医療が受けられる。遺産の処理方法がきちんと決まっている（持主不明の空き家を出させない!）
  - ・ノーマイカー暮らしのおじいさん・おばあさんは、遠くに行かず、近くのお店に行きやすい生活をしている。
  - ・元気に活動するおじいさん・おばあさんは、趣味や特技を活かし、地域の人々と世代を超えた関わりをもって毎日楽しく暮らしている!
- 
- ・子育て夫婦は、市が子供を預かってくれる施設を用意しているので、妻も働き、自分の特性を生かして喜んでいる。
  - ・子育てがひと段落した夫婦は、自分たちの暮らしも充実し、楽しんでいる。コミュニケーションがとれる暮らし。
  - ・10年後の子育て夫婦は、子供の将来（教育・子育て）に希望を持つことができている。
  - ・子どもを産むことが許されるまちとして、高校卒業後は一旦市外に出るとしても、その後の子供の人生設計まできちんと考えられる子育て。保育・教育の充実（職場の低賃金、不安定雇用、就労を認めない!）、保育・教育組織と自発的に協力して子育てをする覚悟を持つ、子供は地域全体で見守る体勢を作る。
  - ・子育てが楽しくできる夫婦は、学校、地域とのつながりを深めて、子育て、人間関係の悩みを減らせるコミュニケーションをとっていく。
- 
- ・自宅介護を行う夫婦は、介護度3～4で、自宅のベッドで静かに読書やテレビを見る生活。定期的に24時間体制の医者や介護士、介護ヘルパーが訪問してくれるので、妻の介護の負担は少ない
  - ・多様な生き方を認め合える夫婦は、分断、排除を促す社会的な圧力を受けず、社会の一員を目指す。地域社会の一員として、ちゃんと政治、社会参加ができる家族を目指す。
  - ・心豊かな人生を送る夫婦が、色んなことを楽しみながら生きられるようになったらいい。

- ・生涯現役で人生を楽しむ働き手たちは、仕事も生活も趣味も充実した暮らし。老後の心配もなく、安定した生活を送れる。
- ・ボランティア精神のある働き手たち。仕事だけではまちを活性化できない！祭りやイベントなど、地元愛のある社員がいれば大きくなれる！
- ・10年後の働き手たち、ロボットが主体になっているかもしれない。
- ・オンもオフもバリバリな働き手たちは、いっぱい給料をもらって、休日は趣味を楽しむ暮らし！
- ・地元へ就職した、スポーツを楽しんでいる働き手たちは、会社の勤務も楽しく暮らしている。市はスポーツ施設を充実しているの、地域の仲間とスポーツを楽しんでいる。
- ・仕事で自分を表現する働き手たち、大館でも自分の可能性が実現できる様になっていればいい。
- ・チャレンジ出来る働き手たちは、諸条件に縛られず、チャレンジする意欲の有る人間には機会が与えられる体制や雰囲気づくり。賢い消費者・賢い市民・賢い労働者、長期の社会展望を持つ人間に。2025年以降の人口動態危機時に供える。

- ・地域内で生活のニーズを満たすことの出来る若者たちは、進行する人口減少社会に供える。地産地消の循環社会をイメージする。住まいや仕事に不自由しない。
- ・地元のエネルギーを作り上げる若者たちは、大館になにか足りないもの。こうすれば地元が良くなれるはず！
- ・発想の転換で、「ない」を「ある！」に変える若者たちは、どれだけ自分らしく生きられるか、自分の環境を楽しめる奇抜な発想と創造力で、地域で生きる。
- ・10年後の若者たちが、様々なことにチャレンジできる地域であればいい。
- ・10年後の若者たちが、食べて遊んで買い物ができる場所がいっぱいある暮らしだとよい。（弘前なんか行かなくていい！）
- ・若者たち全員が、地元へ就職できるような暮らし。

- ・地元へ戻り、田舎暮らしを楽しむ学生たちは、大学や他地域で学んだ事を大館で活かしている。自らも何か行動ができる！環境が整っている暮らし。
- ・地元へ就職しようとする学生たちは、市内へ自分の特性を生かせる企業が進出してきたので、転職を考えることができる暮らし。
- ・希望が持てるまちの学生たち。夢を持てる地域と、故郷が好きになる暮らし。
- ・市内でも生活へ方途を見出せる学生たち。市外へ流出した若者は殆ど帰って来ない市内でも生活の道は有るという受け入れ体勢を整える。Uターン組が就職出来るよう、年齢、性別、経歴にこだわらない人材活用を。
- ・10年後の学生たちにも、マナー・常識・エチケットを忘れないでほしい。

### ～10年後の大館西地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている？～

- ・仲間づくりをしながら楽しく暮らすおじいさん・おばあさんは、なんでも話し合いながら、地域の一人であることが「実感」出来る生活を送っている。
  - ・定年後のおじいさん・おばあさんは、安心して心豊かに生きられる環境で暮らす。新しい関係が生まれる地域。チャレンジし放題、楽しそうなお年寄を子供達が見られるといい。
  - ・孫も大きくなった70～80歳のおじいさん・おばあさんは、運転免許も返し、買い物はバスを利用。デイサービスやサークルなどに参加して、老後を楽しんでいる。
  - ・免許を返納したおじいさん・おばあさんは、車を持っていたときと同じように、好きなときに（手厚い割引などにより）バス、タクシーを使って出掛けられる暮らしをしている。
  - ・健康で楽しく働くおじいさん・おばあさんは、体力に合わせて、自然に囲まれた地域で農作業をしている。
- 
- ・なんでも話し合う子育て夫婦は、お互いに頑張れる暮らし。
  - ・生まれたばかりの子がいる夫婦は、子育てがしやすい暮らし。子育て休暇がきちんととれる（第二子、第三子と考えられる）、職場に復帰できる、在宅ワークなどの選択が出来る環境にある。
  - ・小学生、保育園児のいる夫婦は、共働き夫婦であっても、近所に頼める暮らし。親や親戚がいて、安心して働ける。
  - ・保育園児、小学生の子供を持つ夫婦は、人数が少ないながらも近くに学校があり、地域の人との交流もたくさんあり、相談事など支えてもらえる暮らし。
  - ・生活に余裕のある子育て夫婦。学費や、医療費、など子育てにお金がかかるが、お金の面で心配事が減ると子供を作るのに不安が少なくなるのかな？少子化問題。
- 
- ・目的を持つ夫婦は、二人で喜びをわけあう暮らし。
  - ・他県から伴侶を得た夫婦は、自分達も満足できる暮らし。親・兄弟・友達を呼びたくなる（観光、就職、移住、結婚 等々）地域であってほしい。
  - ・退職した専業農家の夫婦は、農業に専念して、そこそこの安定した暮らし。
  - ・都会から引っ越してきた夫婦は、今までと大差ない給料に加え、休日は、温泉、散歩コースの公園。今まで以上にのんびりできる暮らし。
  - ・子育てが終了した夫婦は、子供達が独立し夫婦で農作業しているかな？子供達にも子供が生まれているかもしれない暮らし。
  - ・子育てが終わった夫婦は、休日は共通の趣味で笑って過ごす暮らし。
- 
- ・IT、IoTが進んだ働き手たちは、人に出来る事が何か、自分の仕事がか何かにつながっているのか、支え、支えられていることがより実感できる仕事にあふれていればいいな。
  - ・地域を愛する働き手たちが、大館大好きになれるような暮らし！
  - ・大館を背負って立つ働き手たちは、自分の仕事にやりがいもち、自分と家族のために働けている。
  - ・二井田工業団地の働き手たちは、住みやすい地区と評判が広まり、会社が増える。
  - ・二井田工業団地に勤める働き手たちは、近くにアパート、ショッピングモールがあり、出勤の時間が短くて済み、娯楽も近くで済む暮らし！
  - ・大館生まれの若者が、働き手として地元に残って地域を支える。
  - ・10年後の働き手たちは、担い手である。

- ・結婚して、子供のことも考えられるようになった若者たちは、自分の子供から好かれる親になってほしい。
  - ・大館を好きになる若者たちは、空気もよく、人もあたたかく人と分かり合い、人口が増える暮らし。
  - ・大館を離れた若者たちは、ふるさと納税や各種クラウドファンディング等、何らかの形で出身地を応援してかかわっているといいな。将来的には“帰りたい”、大館で“これをしたい”という思いと力を持ってきて欲しい。
  - ・都会から引っ越してきた、帰ってきた若者たちは、やりたい仕事につけ、充実した暮らし！
  - ・職場選びに困らない若者たち。大館でも家族を養っていける給料がもらえる？今はあまり高くないと思う。（県外流出の原因）
  - ・大館で暮らす若者たちは、仲間とスポーツで汗を流し、健康に過ごす暮らし。
- 
- ・将来を考え始める学生たちは、大館市でいろんな仕事の情報があってやりたい仕事を選べる。未来に夢が広がる暮らし。
  - ・地元就職を考える学生たちは、大館のよさを知り、ネットなども利用して、大館に他の地域から呼び込む様な、若者を増やそうと協力しあう。
  - ・地元就職を考える学生たちは、さまざまな地元企業に働く先輩（OB、OG）からの話を聞けるチャンスがある。見学、体験などの充実。地元企業について知れる！身近に感じられる暮らし！
  - ・地元へ就職したい学生たちは、得意な分野で働き、休日は山登りでリフレッシュできる暮らし。
  - ・大館の大学や、学校専門学校で学ぶ学生たち、若者がたくさんいるとまちが元気に！
  - ・夢を持つ学生たちは、夢達成、バンザイが出来るように！
  - ・都会に出たい若者たちは、大館で育ったことを誇れるように。



### ～10年後の大館南地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている？～

- ・セカンドライフが充実しているおじいさん・おばあさんは、退職後に「趣味」を作れる、楽しめる暮らし。場所の提供（公民館、レンタルスペース、市民農園など）、プラン、アイデアの提案（市民活動センターや、公民館、スーパー等で、サークルの案内があれば嬉しい）。
  - ・免許を返納したおじいさん・おばあさんは、バス、タクシー、電車などの交通インフラ（住民が行う輸送サービスなど）が行き届いて、快適に買い物したり、病院に行きやすくなる。インターネットを使いこなして、地元をPRする高齢者Youtuberに！
  - ・老い知らず！のおじいさん・おばあさんは、毎日の温泉でますます元気に。労災病院ピンチ！？
  - ・野菜を作っているおじいさん・おばあさんは、山のいもを食べて、より元気に。クリスマスにはお肉屋さんのお肉を食べる暮らし。
- 
- ・拡大家族・核家族などの子育て夫婦は、子育てのワンオペがなくなって、母（もしくは父）一人の負担が減る。姑問題との適度な距離を保てる暮らし。
  - ・いろいろと大変で忙しい子育て夫婦は、アトピーのひどい子供がいるけれど、地元のおじいちゃん、おばあちゃんといっしょに暮らして温泉に入ったら治った！こっちに帰ってきて良かったあ。学校環境もいいね！
  - ・夫、妻、地域と協力して子育てしている夫婦は、幼稚園、保育施設が利用しやすい環境（空き状況がすぐにわかればうれしい？）で暮らせるとよい。共働きの場合、託児サービスがある施設がたくさんあればよい。会社で産休、育休がとりやすいようにできればよい。
  - ・今、他の所に住んでいる子育て夫婦も、10年後には公民館で3人一緒に太極拳！
- 
- ・共働きの夫婦は、お互いに家事をこなして生活のプロフェッショナルに！仕事の相談をしやすい関係性を保てる暮らし。
  - ・我が家が一番！！と言える夫婦は、マイホーム購入、古民家リノベーションのため、補助金制度を活用できる暮らし。トラブル時に連絡、相談できるリストが欲しい。
  - ・最近結婚した夫婦は、鞍掛山に登って元気な子供をつくる暮らし。
  - ・10年後、自分が生まれ育った地で結婚生活を送りたいと考える人が増えてくれたら…
- 
- ・働き手たちは、休日は温泉に入って、より元気に働ける暮らし。
  - ・地元企業などに勤めたり、個人事業主や、趣味を仕事にしたい働き手たちは、培ったスキルの専門性をさらに高めることで仕事が増えて、県外から仕事をもらうようになる。作った商品（サービス）を買いに観光客を集客できる暮らし。
  - ・働くモチベーションを維持できる働き手たちは、コンプライアンスチェックを定期的にする会社で働く暮らし。セクハラ、モラハラも敏感に。昇給、有休、働き手の目線になってほしい。
  - ・公共交通機関が整った働き手たちは、電車・バスの利用者が増え、通勤時間も有効利用。残業はなくなり、早く終わって一杯！10時の終バスで帰宅。明日もがんばろう！という働き方が増える。

- ・ 県外にいる大館出身の若者たちが、第二の陽気な母さんの家をつくる。
  - ・ 仕事以外の場所をみつきたい若者たちは、自分のまちに興味をもって、町内会や地域の行事に参加したり、企画したりする。趣味を生かした取り組みを外で行うことで、いろんな人がかかわれるイベントを開く。市内外問わず、悩みを共有する仲間が増える。
  - ・ 仕事を選ぶ可能性が沢山ある若者たちは、高校or大学の卒業後に、地元での就職の選択肢が沢山ある暮らし。「この会社に入りたい」「この仕事がしたい」、地元で働きたいと思う若者が、魅力を感じる選択肢が増えていく。
  - ・ 地域の良さに気付いた若者たちは、「今のままじゃいかん」と気付き、地元に住んで市内へ就職。結果、地域に活気が生まれた暮らし！？
- 
- ・ 県内に残る選択肢をもちたい学生たちは、地元企業への就職や、地元の資源を活かして企業するような人材に育っている。学校を卒業する前に、ファイナンシャルプランナーから指導を受けるなどして、人生設計を立てられる。自主的な活動に興味をもつ学生が増加。
  - ・ 安全・安心に通学して、皆勤賞をもらえる学生たちは、学校へ行くのに「障害」「妨げ」となる要素の少ない暮らしをしている。スクールバスの運行（僻地、遠方からの通学者のため）、道路の整備（歩道、自転車専用道路）、地域パトロール隊が見回り（夜道での恐怖を和らげてほしい）。
  - ・ 徐々に地域へ戻ってくる人、定着する人が増え、学校のクラスも増えた。友達の数も増え、毎日の学校が楽しいな、ずっとここに住んでいたいな…と考え始める学生たち。
  - ・ 10年後に学んでいる学生たちは、お肉屋さんの肉を食べて元気に！病院など地元で働ける場所に就職できる暮らし。



～10年後の大館北地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている？～

- ・元気なおじいさん・おばあさんは、景色がよくて、歩道が整備された毎日歩きたくなるようなまちに暮らしている。
  - ・元気なおじいさん・おばあさんは、充実した暮らしで、畑や庭づくり、サークル活動などピンピンコロリを目指す生活。
  - ・元気なおじいさん・おばあさんは、自助・共助で生きがいをもつ暮らし。
  - ・かかしをつくるおじいさん・おばあさんは、今年のテーマは「〇〇！」まーたインスタのフォロワーが増えちゃうぜ♪（そんなイケてるシニアがいたらいいな♡）
  - ・活発なおじいさん・おばあさんは、元気に出歩く暮らしをしている。
- 
- ・幸せそうな子育て夫婦は、おじいちゃん、おばあちゃんにも育児に楽しく協力してもらいやすいまちに暮らしている。
  - ・子だくさんの子育て夫婦は、小中学校にはスクールバスで通学。この学区に住みたい人が移住してきて、にぎやかなまちに。
  - ・3世帯で暮らす子育て夫婦は、家族で助け合う暮らし。
  - ・自然いっぱい環境で暮らしたい子育て夫婦は、水がきれいで安心した暮らし。ひまわり畑に遊びに行こう！仲間とテニスがたくさんできる！
  - ・子育て夫婦は、大館（田舎）で安心できる子育てをしている。
  - ・子育てが大変な夫婦は、近所で見守る暮らし。
- 
- ・新婚ホヤホヤの夫婦は、マイホーム、マイカーの購入、大家族など、出費が多くても暮らしやすいまちで暮らしている。
  - ・いつも笑顔の夫婦は、ゆとりのある生活、地域の人々とも交流し楽しい暮らしをしている。
  - ・移住してきた夫婦は、温泉にいつでも行ける生活にあこがれてやって来ました！うちのおふろも源泉です！
  - ・3世代同居の夫婦は、おじいちゃん、おばあちゃん、おとうさん、おかあさんそして子供と一緒に暮らしている。
- 
- ・バリバリ働く働き手たちは、家庭と仕事の両立ができる、ワークライフバランスのとれたまちで暮らしている。
  - ・仕事やお金に満足している働き手たちは、それぞれが満足する仕事をして、労働に見合う収入を得られる。ワークライフバランスが良い暮らし。
  - ・リーダーとなる働き手たちは、地域のリーダーにもなって活性化に協力する。
  - ・10年後の働き手たちは、自慢の肉をみんな食べにきてねー！おいしいお魚を釣って、焼いて食べてみませんかー？と、美味しいご飯をふるまう暮らし。
  - ・10年後の働き手たちは、東京に行かなくても、東京の仕事が地方でできる暮らし。

- ・働きざかりの若者たちは、職業選択の幅が広い、未来の選択に幅があるまちで暮らしている。
  - ・充実した生活を送る若者たちは、表情が明るく、仕事や遊び、勉強にそれぞれ打ち込む物があり、未来に希望を持っている。
  - ・結婚しない若者たちは、若者たちの交流の場（サークル等）を多くつくる。
  - ・大館が大好きな若者たちは、おいしいものがたくさんあって嬉しいなあ、飲み屋が近くにあって、みんなと集まりやすいなあと感じながら暮らしている。
  - ・大館大好きな若者たちは、たくさんイベントがあって、遊ぶ場所がたくさんと感じている。（仕事も遊びも大館）
- 
- ・部活等の青春を謳歌する学生たちは、部活、勉強に励みやすい環境で暮らしている。
  - ・地域でたくさん見かける学生たち。地域の行事にもたくさん参加、よく学びよく遊べる子供が増えるといいな。
  - ・地元で働く学生たちは、大館の企業・起業でガンバっている。
  - ・地域に遊び場がある学生たちは、〇〇に放課後集合ね！買い物もしやすいね！ずっとここで暮らしたいな、と思いながら暮らしている。
  - ・一度は進学で県外へ出る学生たちも、また戻ってきて働く暮らし。



### ～10年後の比内地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている？～

- ・ 自宅で暮らすおじいさん・おばあさんが、歩いて通える商店街で日々の暮らしに必要な買い物ができる暮らし。お店側も、電話注文や配達など積極的に！
  - ・ 今、孤独を感じるおじいさん・おばあさんも、10年後は、近所の若者が老世帯を気にかけてくれるように。困ったことがあったら相談にのってくれる、安心した生活ができる暮らし。
  - ・ 比内地域で庭と畑づくりをするおじいさん・おばあさんが、買い物、散歩、家族の食事づくりができる暮らし。
- 
- ・ 比内地域で子育てを楽しむ子育て夫婦は、子育て、食事を楽しめる暮らし。仕事や職場と両立し、遊べる暮らしをしている。
  - ・ 安心、安全、ゆとりがある子育て夫婦は、食の安全を守る暮らし。地域の見守りや待機児童0のまちで、一人一人の子供を手あつくみられる。
- 
- ・ 私達夫婦は、小さな商店を守る主人、小さな会社を支える私として、地域の活動に積極的に参加しながら、後退することなく扇田の活性化にがんばる暮らし。
  - ・ 比内地域で安全な食材づくりをする夫婦は、家族、老若男女、三世代、食卓を囲む地域づくりの暮らし。
  - ・ 家業を継承する夫婦は、みんなが地域に関心をもって、先祖代々、地域の伝統と比内ブランドをみんなで守りぬく暮らし。
- 
- ・ 30～40代の働き手たちは、自分達より上の世代、下の世代をつなぐパイプとして働く暮らし。
- 
- ・ 比内から巣立つ学生たちには、高校、大学と比内から出て経験したことを、できるなら地域に戻って働いて役立ててもらいたい。
  - ・ 比内地域で仕事のスキルアップをする学生たちは、さまざまな仕事に関心を持って、好きな仕事にチャレンジし、選べる仕事がある暮らし。



～10年後の田代地域、まちのみんなはどんな暮らしをしている？～

- ・ おじいさん・おばあさんが、いつでも行動できる交通がある暮らし。
  - ・ おじいさん・おばあさんは、車の運転ができなくなっても病院通いに苦労せず、（バス等）地元の特産品を買える場所がある暮らしをしている。
  - ・ 暮らしを楽しむおじいさん・おばあさんは、自動運転でバス停まで行き、そこからバスで街中へ。病院も買い物も楽々できる暮らしをしている。
  - ・ 元気で健康なおじいさん・おばあさんは、地元の食材で健康で長生きし、若者と仲良く生活できる。
- 
- ・ 子育て夫婦は、地域の人々と子育てができる暮らし。
  - ・ みんなで子育てをする夫婦は、地域の施設へみんなが子供を連れて集まっておしゃべりしたり子供同士遊んだりできる暮らしをしている。
- 
- ・ 共働きをしている夫婦は、週末はスポーツをしたり、山や川へと自然を満喫する暮らし。
- 
- ・ 新しい企業の働き手たちは、地元で働く人がいる暮らし。
  - ・ 地元で働く働き手たちは、バイオマス、蓄電設備など、エネルギー関連産業、新しい企業で働ける暮らし！地元の資源、森林資源を活用する・
  - ・ 農業をやっている働き手たちは、農産物を使って六次産業化を進め、おにぎりなどもうかる仕組みをつくって暮らしている。
  - ・ 地元でものづくりをしている働き手たちは、ここにしかない技術、各分野の得意なことをPR。そこで働きたいと思う企業で働く暮らし。
- 
- ・ 若者たちは、農林業を中心に働く暮らし。
  - ・ 地元でバリバリ働く若者たちは、在宅でも仕事ができ、必要な時だけ東京の本社へ行く新しい働き方をしている！
  - ・ この地で暮らす若者たちは、安定した仕事をして、結婚後も休日には自然を楽しむ。
  - ・ 働きがいのある若者たちについて、新しい企業が地元でき、世界に通用する商品・他 開発が進み、若者の職場が多くなる。生活も安定する。
- 
- ・ 地元へ帰ってきたい学生たちは、一度は県外へ出ても、地元へ戻って起業！
  - ・ 学生たちは、ネットワークを通じて世界の情報を得つつ、環境の良い中で学習し、自分の未来を考えることができる暮らし。
  - ・ 学生たちが、中心部から離れても便利な通学ができる暮らし。
  - ・ 地元で働こうと思う学生たちには、地元の企業に若い人が多く働く会社がある。地元で発信する会社に勤める暮らし。

大館東地域 「夢 チャレンジ おおだて ～みんなで〇〇な大館を作ろう～」

- ・〇〇に入るのは、「充実した」「（いろんな意味で）健康な」など。
- ・キーワードは、楽しむこと、地元に戻る！ということ。
- ・自分の生活をどうしたいか？を考える。

大館西地域 「笑顔が生まれる地域社会」

「若者から、大館のよさを全国発信」

- ・田んぼも多く、仁井田工業団地では若い人がたくさん働いている。農業・工業の良さを、地域から全国へ発信して、若者を呼び込みたい。
- ・高速道路もあるし、道の駅、アスレチックなどがあるといいな。

大館南地域 「私のホームタウンみつけた、フルーツロードが帰り道」

「温泉から世界発信 ユーチューブで配信」

「これが私の好きな〇〇です。」

- ・国道103号（フルーツロード）を通ると、陽気な母さんの店、神社などがあり、自分のホームタウンと感ずることができる。
- ・温泉や十二所の歴史を世界に発信していきたい。
- ・私の好きな〇〇は、あえて空欄とすることで、それぞれが好きなものを見つけてもらいたいと考えている。

大館北地域 「多世代が気軽に交流できる住みよいまち 大館北地域」

- ・ひまわりでインスタ映え！
- ・ピンピンコロリ、笑顔でいきいき、高齢者を含む誰もが気軽に交流しながら暮らせる住みよい地域にしたい。
- ・公民館で飲み会等、楽しく交流。

比内地域 「確立したブランドと共に いろんな事が超（Super）ちょうどいいまち、比内」

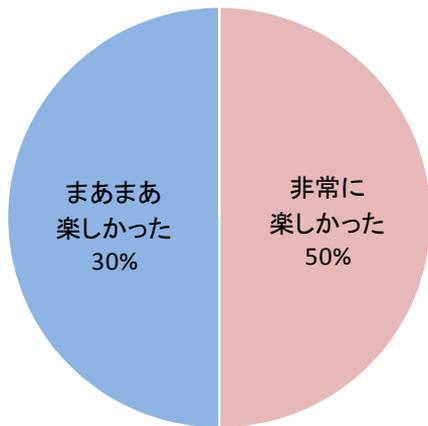
- ・比内は、暮らしが自立している地域だという意見が多かった。
- ・比内鶏のほかに、ホップ、葉たばこづくりを進めている。地域内外からみても、しっかりと確立された比内ブランドを、これからも活かしていきたい。

田代地域 「自然の恵みとともに、多世代が住みよい地域づくり（仮）」

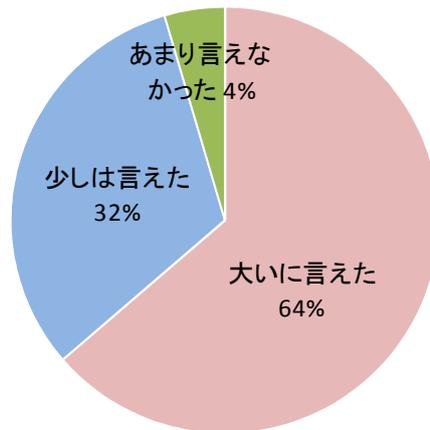
- ・色々な世代が、ともに輝ける地域にしていきたい。
- ・キーワードは、六時産業化など自然の恵みを活用・PR、地元でも働ける環境づくり、地域の文化を受け継ぐ、若者と高齢者の交流、自動運転など。

## ◆アンケート結果

・ワークショップに参加した感想



・自分の意見が言えたかどうか



・ワークショップに関する意見、感想

意見が多く出て良かった。もう一度町の中を歩くを企画したらどうか。
まだわからない事、知らない事がたくさんあるなど思いました。個人としても、まちとしても、もっともっといろいろな事にチャレンジしていけたらいいと思います。
ワークショップで皆さんの意見を聞くと難しいという感覚になります。実際、どのように具体的な対応を考え、将来につなげていくのか、見えません。
本音としては「街なかをどうにかしろ！」という意欲はものすごく強かった。他の地域を見てみると、見所やスポットなど挙がっていたのでとても良かったし、スポットに関する裏側も語ってくれたので参考になった。
老若男女でのお話し合い、楽しかった。
都市再興の策定という目的から離れた所での進め方なので、みんなの声が多様でまとめるのが難しいと思います。今後に期待します。交通網形式計画は4月に公表となっているようですが、余り参加できませんでしたが、公表前にワークショップに報告あってもよい。アンケートの結果も説明なり、今後のワークショップに考慮したらどうですか。
問題点を指摘するとなるといくらでも挙げられますが、良い点となるとやはりフワフワした抽象的な話になりがちのようです。
また、中長期の展望に立って目先の問題を構造的な課題につなげられる知識や想像力の有る方がそもそも少ないので、来たるべき人口減少、インフラ崩壊社会に向けてどう都市をたたくか危機感を共有できる方が余り居なさそうなのが残念でした。今すぐ新しいことを始めないと、先は有りません。その為に知恵を出し合い、情報共有、交換する場がもっと欲しいと思います。
他地域との交流がほしかった。宝物についてのまとめが無く、新しい宝物もよくわからなかった。
同じメンバーでゆっくり話ができてよかった。地域のことをあらためて知ることができた。
自分の地区のよさを再認識できた。自分の地区をもっと知ろうと思った。

自分の地域を見直す機会を得られて良かった。あらためて、自然を生かした暮らしを子供たちに伝えることが出来ればと思います。

なかなか思っている事を表現するのはむずかしい。

自分の住んでいるまちと自分の将来を思いえがくことは具体的で良かったです。他人との関係性が地域が続いていくために重要な気がしました。色々な気づきが参加して得られています。

ずっとこの地域で生きて来た私にとって、他から移住してきた若い人の目線、考え方などに感心します。

学生さんもいるとより幅のある話になるのかなと感じました。中高から数名の参加を頂き、意見が聞いてみたい。（10年後に社会人ですし。）

少しずつ自分の考えを発信できるようになりました。いい経験です。

日頃、こんな風になってくれたらなという事を言える場ができ、良かったです。住みやすい大館とあり、若者が増えてくれることを願います。

将来を考える良い時間になりました。

地域の良さ、課題をあらためて知ることができ、伸ばす方法や解決策を考える良い機会となった。

地区別じゃなく、大館全体が見えて来た感じで「ホット」している。

積み重ねが大切。市民への発信、意見の出し合いが一番と思う。市行政の進み方も合わせて、討議するともっと具体的になるのではないかな。